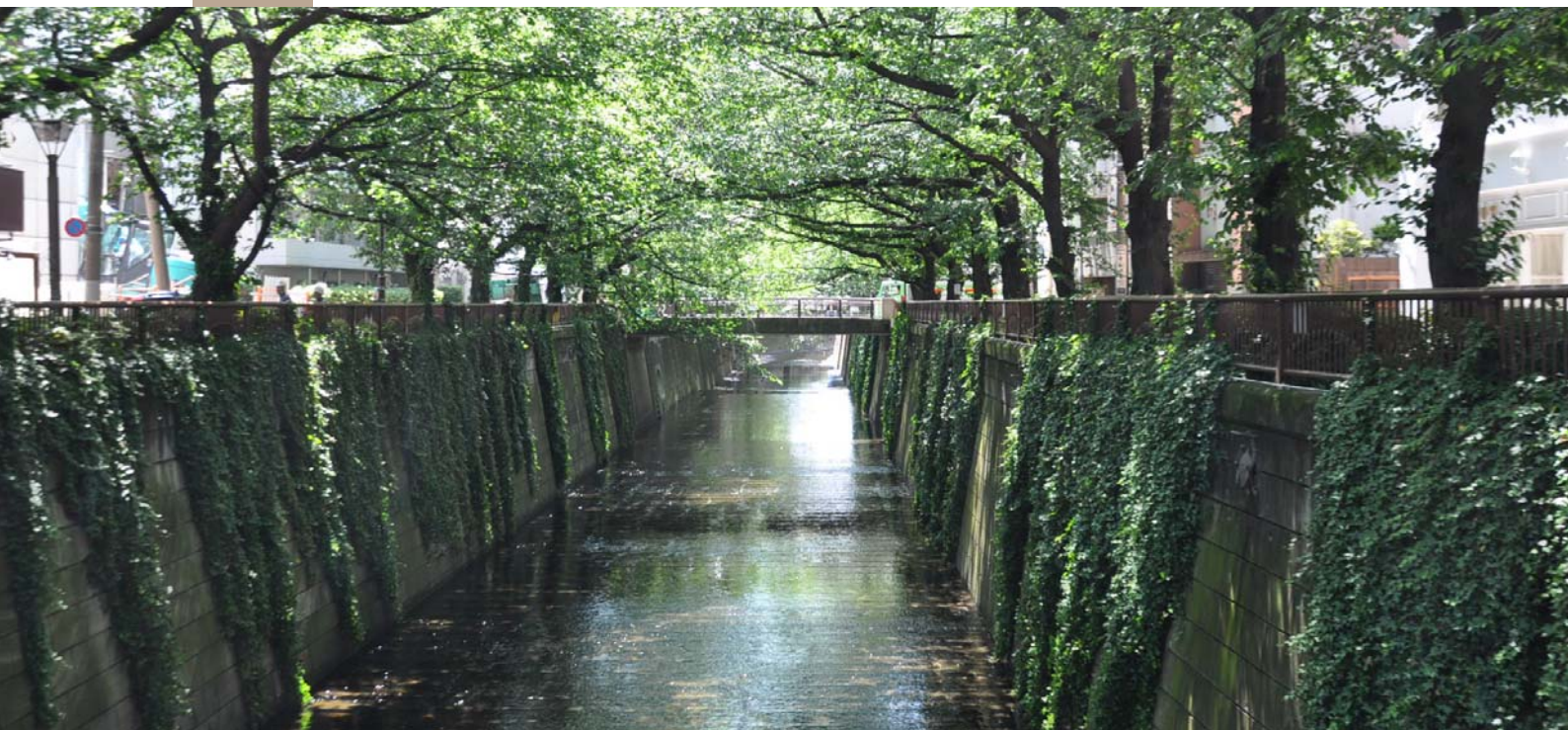


第2章

目指すべき環境像と 基本方針



2.1 目指すべき環境像

2000（平成12）年10月に策定した「目黒区基本構想」においては、「環境と共生する」ことを基本理念の一つとして掲げています。また、同構想では4つの基本目標に沿って各種施策を推進していくこととしており、環境分野に関連する目標として「環境に配慮した安全で快適なまち」が掲げられています。

本計画では、前計画の環境像を承継し、「目黒区基本構想」を踏まえた長期的な視点のもとに「地域と地球の環境を守りはぐくむまちーめぐろからの挑戦ー」を目指すべき環境像として定め、環境への負荷の少ない社会づくりを引き続き推進します。

以下に、「目黒区基本構想」と「目黒区環境基本計画」との関係を示します。

目黒区基本構想（抜粋）

○ 基本理念 2 環境と共生する

「環境と共生することなしに真の人間性の尊重はあり得ない」という視点に立って、少しでも環境負荷を減らし、自然を守り、良好な都市環境の保全・改善に努めることを、目黒区行政のあらゆる分野に共通する基本課題として位置付けるとともに、区民一人ひとりが、自らの行動による環境への負荷を極力少なくし、身近な都市環境の改善に取り組む社会をつくれます。

目黒区基本計画（抜粋）

基本目標 4 環境に配慮した安全で快適なまち

- 良好な住環境と貴重な自然を守り、はぐくむとともに、地域の特性に配慮した市街地の形成や人にやさしい都市基盤施設の整備などを進め、いつまでも安心して住み続けることができるまちを目指します。
- 地球規模の環境問題に積極的に対応していくため、区民、事業者などの省資源、省エネルギーに対する理解を図るとともに、ごみ減量、リサイクルを更に推進し、環境への負荷の少ない社会づくりを進めます。
- 都市環境の整備にあたっては、区民、事業者、行政がそれぞれの立場に応じた役割と責任を果たしていくため、多様な参加と協働のまちづくりを進めます。

2.2 基本方針

本計画においては、区を取り巻く社会経済状況の変化やこれまでの取組の成果と課題を踏まえ、「1.5 計画の対象範囲」に示した環境分野ごとに整理し、5つの基本方針を設定します。



目黒区環境基本計画

目指すべき環境像

**地域と地球の環境を守りはぐくむまち
—めぐるからの挑戦—**

基本方針

基本方針1 省エネのまちづくり

地球温暖化対策を推進する

基本方針2 循環型社会づくり

ものを大切にして循環型社会を実現する

基本方針3 みどりづくり

みどりをはぐくみエコロジカルネットワーク*を形成する

基本方針4 生活環境づくり

健康で快適に暮らせる生活環境を確保する

基本方針5 ひとづくり

環境を守りはぐくむ人を育てる

2.3 施策の体系

施策の体系は、区が主体となって取り組む「区の施策体系」と、区が重点的に取り組むテーマを通じて行動を促進していく「区民、団体、事業者等」で構成します。

（１）基本目標と基本方針の統合

計画の環境像に掲げた「地域と地球の環境を守りはぐくむまち－めぐろからの挑戦－」を実現するためには、区民、事業者、区の協働による環境配慮の取組を継続することが必要です。

前計画では、ひとの行動に着目した３つの基本目標のもとに基本方針と施策の目標を設定しました。

本計画では、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」が行動するためにわかりやすい観点で明確化していくため、前計画の基本目標と基本方針を統合します。

（２）区の施策体系

区の施策体系は、目指すべき環境像のもとに基本方針、施策の目標、主な施策の３階層で構成します。主な施策のうち、本計画で新たに設定したものは、（新規）を明記しています。

また、「一人ひとりの自主的な行動を促す」ことを重点的に取り組むテーマとして位置づけ、テーマに係る推進施策を設定します。

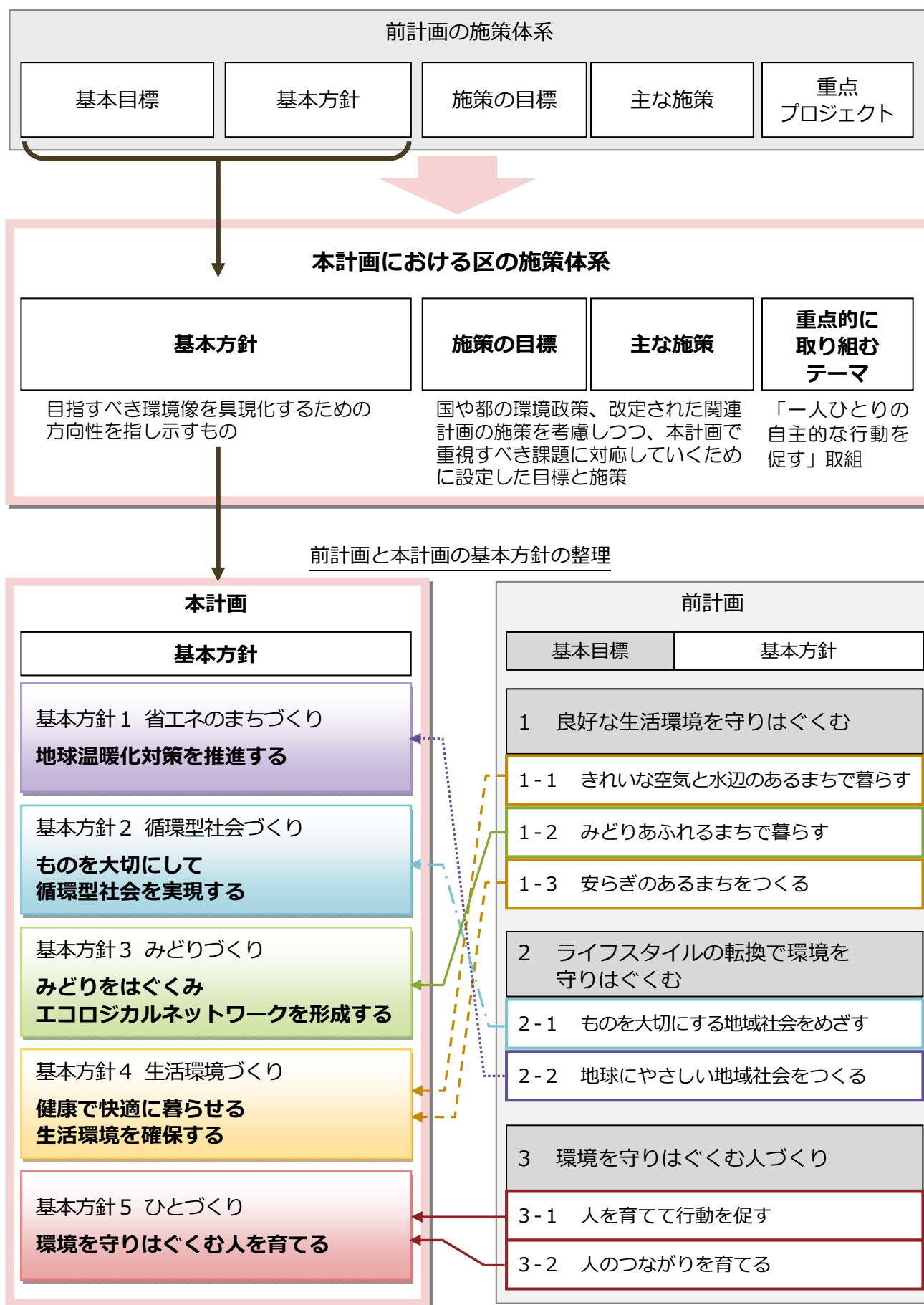
（３）区民、団体、事業者等の取組 「めぐろの環境を支える〈ひと〉」

区が実施する重点的に取り組むテーマの推進施策を通じて、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」に働きかけることで、〈ひと〉の自主的な行動を促します。さらに、〈ひと〉が次の３つの段階を意識し、取組のスパイラルアップを図っていくことで、「わたし」から始めて「みんな」で取り組む「環境を守りはぐくむまち めぐろ」を目指します。

なお、スパイラルアップとは、螺旋階段のようにスパイラルを描きながら、到達点を目指し、ステップアップを図っていくことです。「知る」－「行動する」－「広げる」の３つの視点を通した取組の積み重ねにより、段階的に活動の輪を広げていくことを意味します。

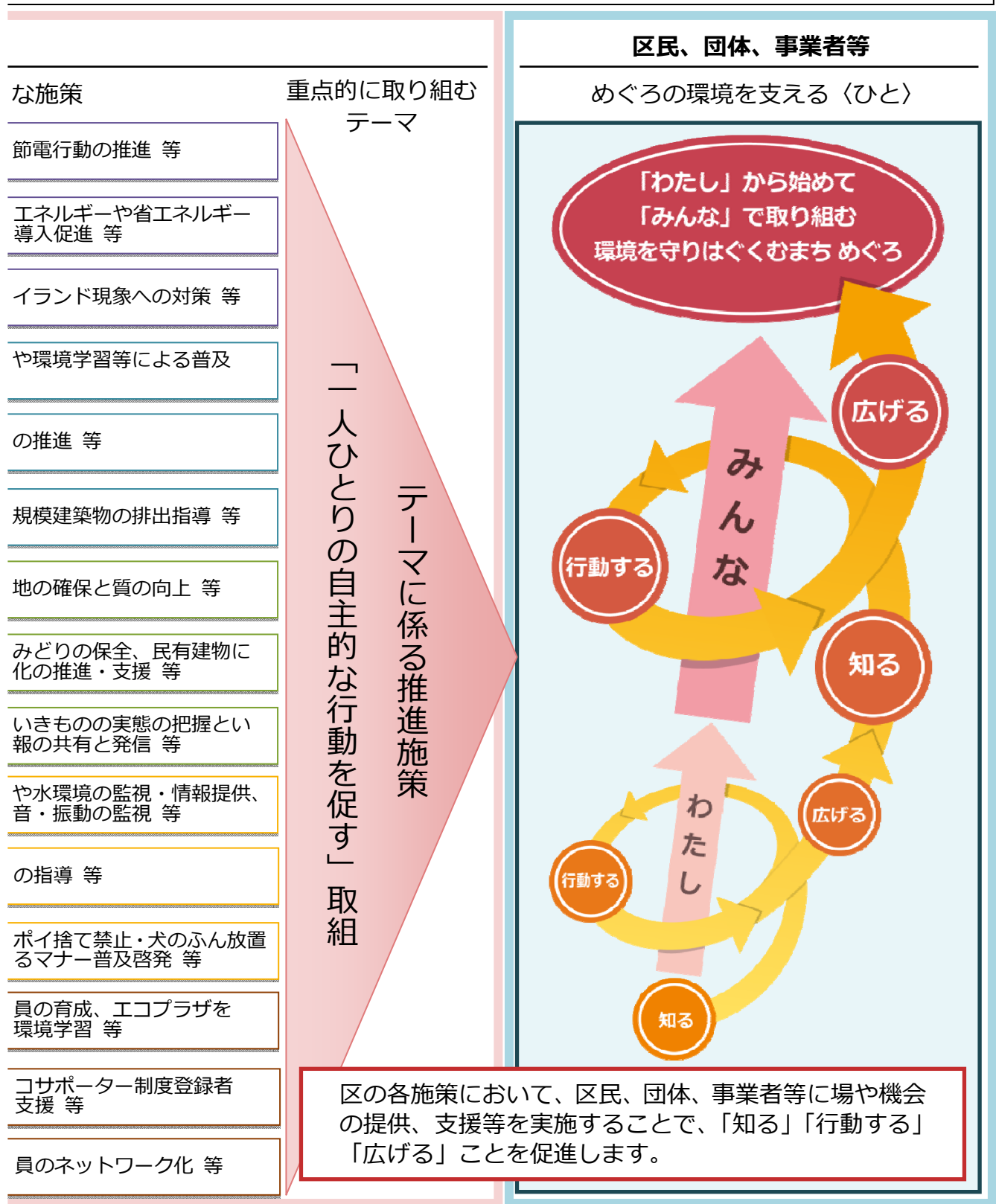
＜スパイラルアップの３つの視点＞

- | | |
|--------|---|
| 「知る」 | 一人ひとりが環境について学び、環境を守りはぐくむための取組を知る |
| 「行動する」 | 個人や団体等が自主的な活動を展開する |
| 「広げる」 | 行動する〈ひと〉のネットワークを広げるとともに、環境を守りはぐくむ行動を次世代に伝えていく |



2.4 計画の体系図

計画の体系図			
区の施策体系			
環境像	基本方針	施策の目標	主
地域と地球の環境を守りはぐくむまち ―めぐるからの挑戦―	基本方針 1 省エネのまちづくり 地球温暖化対策を推進する	1-1 低炭素のライフスタイルへの転換	省エネ・
		1-2 エネルギーを賢く使う暮らしの創造	再生可能設備等の
		1-3 気候変動への適応策の推進	ヒートア
	基本方針 2 循環型社会づくり ものを大切にして循環型社会を実現する	2-1 ごみをつくり出さない意識の醸成	PR 施策啓発 等
		2-2 ごみの減量と資源化の推進	資源回収
		2-3 ごみの適正処理の推進	事業用大
	基本方針 3 みどりづくり みどりははぐくみエコロジカルネットワークを形成する	3-1 拠点となるみどりの保全と創出	公園・緑
		3-2 身近なみどりの保全と創出	住宅地のおける緑
		3-3 都市の生物多様性の確保	みどりやきもの情
	基本方針 4 生活環境づくり 健康で快適に暮らせる生活環境を確保する	4-1 大気・水・土壌環境の保全	大気環境自動車騒
		4-2 身近な環境問題への対応	工場等へ
		4-3 住み心地のよい生活環境の確保	吸殻等の等に対す
	基本方針 5 ひとづくり 環境を守りはぐくむ人を育てる	5-1 環境教育・学習の機会の充実	環境推進活用した
		5-2 環境保全活動の推進	めぐる工への活動
		5-3 ネットワークの形成	環境推進



2.5 指標の設定

本計画では、施策や事業の実施状況・成果を確認するため、区の施策体系に沿った階層別（基本方針－施策の目標－主な施策／重点的に取り組むテーマ）で指標を設定します。

指標は、「基本方針」では成果指標、「施策の目標」では取組点検項目とします。また、「主な施策」は、環境保全施策一覧表を作成し、進捗状況を把握します。

成果指標は、各基本方針内で取り組んだ施策の成果を網羅的に把握するため、基本方針ごとに設定し、本計画で〈ひと〉の行動をすべての環境分野を支える基盤として据えていることからアンケート調査で評価します。さらに、本計画と密接に係る計画（「目黒区地球温暖化対策地域推進計画（第二次計画）」及び「目黒区一般廃棄物処理基本計画」）で定められている指標を「関係計画に基づく成果指標」と位置づけます。

取組点検項目は、施策の目標ごとに設定し、区が実施した取組結果の把握に主眼を置くため、個々の事業の進捗状況を確認するものとします。

なお、基本方針ごとに定めた取組点検項目のうち、重点的に取り組むテーマの取組として位置づけたものを掲げている場合があります。この場合は、「一人ひとりの自主的な行動を促す」ものとして、区からの取組であることを明らかにするため、（☆）を明記しています。

区の施策体系	指標の内容と目標設定
基本方針	成果指標 各基本方針内で取り組んだ施策の成果を網羅的に把握するために設定 ✓ アンケート調査で把握 ➤ 目標設定あり 関係計画に基づく成果指標 各基本方針内で取り組んだ施策の達成状況を把握するために設定 ✓ 関係計画設定の指標で把握 ➤ 目標設定あり
施策の目標	取組点検項目 区が実施した取組結果を把握・確認するために設定 ✓ 毎年1回の庁内調査で把握 ➤ 目標（方向）設定あり
主な施策	環境保全施策一覧表 個々の事業における進捗状況を把握 ✓ 毎年1回の庁内調査で把握 ➤ 目標設定は個々の事業による

図 区の施策体系と指標のつながり